

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ハピネット  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 榎 本 誠 一  
 (コード番号 7552 東証第1部)  
 本件問合せ先 取締役執行役員 経営本部長  
 柴田 亨  
 電話番号 03-3847-0410

**映画『家に帰ると妻が必ず死んだふりをしています。』  
 6月8日(金)より全国公開のお知らせ**

株式会社ハピネット(本社:東京都台東区、代表取締役社長:榎本誠一)の出資映画「家に帰ると妻が必ず死んだふりをしています。」が6月8日(金)より全国公開されます。ぜひ映画館に足をお運びください。

**死んだふりが、夫婦を救う! ?  
 「Yahoo! 知恵袋」伝説の投稿から始まったコミックエッセイが、実写映画化!**

**■映画紹介**

「家に帰ると妻が必ず死んだふりをしています。ということなのでしょうか？」

2010年、「Yahoo!知恵袋」に投稿された質問はたちまち話題を呼び、内容にインスパイアされた「ほぼ日 P」がボーカロイド曲を発表。そのミュージック動画はニコニコ動画で再生回数1位を獲得し、さらに翌年にはコミックエッセイ化もされた。そんな一大ブームを創り上げた伝説の投稿を、『デトロイト・メタル・シティ』(08)、『神様はバリにいる』(14)などを手がける李闘士男監督が実写映画化! 脚本はドラマ『コウノドリ』シリーズなどで知られる坪田文が手がけ、原作の妻の性格や言葉を大事にしつつ、結婚3年目の夫婦が互いを見つめ直すという、オリジナリティ溢れるストーリーを作り上げた。



榮倉奈々 安田顕  
 大谷亮平 野々すみ花 池田和之 山崎賢 / 原案: ほぼ日P  
 脚本: 坪田文 監督: 李闘士男  
 6.8 ROADSHOW  
 妻の嘘の行動には、秘密がある。「Yahoo! 知恵袋」伝説の投稿、実写映画化!

毎日“死んだふり”をして夫を出迎える妻のちえを演じるのは、映画『余命1ヶ月の花嫁』(09)や『図書館戦争』シリーズ(13~)、ドラマ『Nのために』(14)、『東京タラレバ娘』(17)など、ラブストーリーからアクション、コメディまで幅広い作品で輝く榮倉奈々。劇中では、ワニに喰われたり、名誉の戦死を遂げたりと、15パターンもの“死んだふり”を全身全霊で披露し、なんともキュートで愛おしく、ぶっ飛んでいそうで地に足ついた素敵な女性を演じる。

夫のじゅんには、映画『銀魂』(17)などの突き抜けた演技から、ドラマ『小さな巨人』(17)などの硬派な演技まで、ふり幅広い演技を披露する安田顕。今回も、“死んだふり”シーンでは時にコミカルに振り切りつつ、平穏な生活を望む夫の戸惑いや変化を丁寧に表現。それぞれにヘンなところや、足りないところがある凸凹夫婦だけれど、ふたりでいるとしっくりくる…そんな夫婦像を榮倉奈々と安田顕が絶妙のコンビネーションで作り上げている。



## ■ストーリー

サラリーマンのじゅんが仕事を終えて帰宅すると、玄関で妻のちえが口から血を流して倒れていた！

動転するじゅんだが、「ククク……」と笑うちえの傍らにはケチャップ。ちえは死んだふりをしていたのだ。それからというもの、家に帰るとちえは必ず死んだふりをするようになった。ある時はワニに喰われて、ある時は銃で撃たれ、またある時は頭を矢で射抜かれ…次第にエスカレートしてゆく“死んだふり”。最初は呆れるだけのじゅんだったが、何を聞いても「月が綺麗ですね」と笑うだけのちえにだんだん不安を覚え始める。寂しいだけなのか、何かの SOS のサインなのか―。ちえの謎の行動には、“秘密”があった。死んだふりが、夫婦を救う!? ちょっと変わった、だけど最高に愛おしく凸凹なふたり)のラブストーリー

## ■作品概要

出演: 榮倉奈々 安田顕 大谷亮平 野々すみ花

原作:「家に帰ると妻が必ず死んだふりをしています。」(作:K.Kajunsky 漫画:ichida/PHP 研究所刊)

監督: 李闘士男『神様はバリにいる』

脚本: 坪田文「コウノドリ」

配給: KADOKAWA

©2018「家に帰ると妻が必ず死んだふりをしています。」

公式サイト: <http://tsumafuri.jp/>

2018年6月8日(金) 謎の〈妻ふり〉ロードショー

以上